

術の振興發達に重点を置く協會に於ては、主張必らずしも一致せず折衝中幾多の難關に躊躇せしにも拘らず、常に變らざる熱心を以て有効成果に向つて邁進せられたる湯川正夫君並にその他關係各位の御努力に對して理事會その他役員一同が極めて深甚なる謝意を表せられてゐる次第である。

終に一言申上げます。研究部會は前述の如く出來上りました。依て會長、副會長、前會長を始め本會の役員方は隨時其の會合に望み傍聴並に御意見の御發表に努められんことをお願ひいたします。又研究部會の委員長は連絡上、互の委員會に出席し、毎月の理事會にも努めて御出席下さるやう併せて茲にお願ひして置きます。

鐵 鋼 技 術 研 究 部 會

研究部會名	研究部會長	研 究 題 目	備 考
銑 鐵 部 會	里村 伸二	(1) 銑鐵の脱硫に關する研究 (2) コーライト混燒による製銑用コークス 製造に關する研究 (3) 酸素製銑法の研究 (4) 電氣爐に依る低磷銑の製造法の研究	
製 鋼 部 會	吉川 晴十	(1) 発生爐操業の改善による燃料の合理的 使用法の研究 (2) 重油の合理的燃焼法の研究 (3) 代用爐床材の使用法に關する研究 (4) 製鋼用耐火煉瓦に關する研究 (5) 鹽基性平爐による優良高炭素鋼製造法 に關する研究 (6) 鹽基性平爐による優良低炭素鋼製造法 に關する研究 (7) セミキルド鋼製造法に關する研究 (8) 電氣爐による普通鋼製造法に關する研究 (9) 酸素利用による製鋼能率の向上に關する研究	
特 殊 鋼 部 會	石原 善雄	昭和 23 年 7 月 21 日の日本鐵鋼協會理事會 に於て特殊鋼部會を設けることとなり研究 題目については追つて協議決定する。	
鋼 材 部 會	湯川 正夫	(1) レピーターの改善普及に關する研究 (2) ロールカリーバーの改善に關する研究 (3) 特殊鋼壓延機の改造による普通鋼壓延 能率の向上に關する研究 (4) 加熱爐の熱經濟に關する研究	
鑄 物 部 會	谷口 光平	(1) 鑄型の材質改善に關する研究 (2) ロールの材質改善に關する研究	
鐵 鋼 科 學 部 會	田中 清治	各部會より選定廻付せられたる題目	
燃 料 電 力 部 會	大原 久之	全 上	
鐵鋼二次製品部會	松永陽之助	伸線に關する研究	